

広

報

お知らせ版

薩摩川内

広報さつませんだい
2012

No.183



ご厚意に感謝
4度目の寄付をいただきました

4月17日(火)、本市入来町出身で東京大学名誉教授の増田寛次郎氏ますだかんじろうが岩切秀雄市長を表敬訪問。同氏から「各地区コミュニティ活動支援に活用してほしい」と4度目となる寄付をいただきました。また、同氏は平成21年に入来町にある江戸末期から明治時代に建築された武家住宅を寄贈されており、同住宅は一般公開するために現在修復中です。



赤ちゃんも土俵入り
藤本馬頭観音奉納相撲開催

4月15日(日)、藤本農村公園で藤本馬頭観音奉納相撲が開催されました。これは家畜の守り神を敬い鎮める目的で昔から行われている地区の伝統行事。かわいいちびっこ相撲、迫力ある一般相撲の後は赤ちゃんの土俵入りもあり、観客を楽しませました。



掘ってびっくり!
6つ子の竹の子を発見

4月下旬、入来町副田の大里寛廣さんおおさとさねひろの畑から、6つ子の竹の子が掘り出されました。これは大里さんが1本の竹の子を収穫後、すぐそばに別の竹の子があることに気付き、付近を丁寧に掘り下げたところ5本の竹の子が現れ、6つ子の竹の子とわかったものです。



お別れの時がついに来ました。薩摩川内市の国際交流に関わられたこと、皆さんに出会えたことが人生の中で最高の思い出となりました。皆さんののおかげで、毎日楽しく過ごせた1年間であり、また、大きく成長できた1年間でもありました。今までの思いや、皆さんから頂いた暖かい言葉を自分の励みにして、遠い中国で頑張っていきたいと思えます。本当にお世話になりました。



国際交流員が交代します
お世話になりました
陳 戴丹
はじめまして
楊 秀雲



皆様こんにちは。中国常熟市から参りました楊秀雲とくしゅうです。出身は山東省の德州です。こちらで仕事をさせて頂くことを誠に嬉しく思います。国際交流員は国と国の友好の架け橋と言われます。この目で見たこと、この耳で聞いたことを中国に伝え、自分の知る全てのことを皆様に伝え、中国と日本、薩摩川内市と常熟市の友好交流を深めるために、精一杯頑張りたいと思えます。どうぞよろしくお願ひ致します。